

基本目標	施策の方向	No.	事業名	担当課	事業概要	数値目標等	2018年度 (現状)	2019年度 R1年度	2020年度 R2年度	2021年度 R3年度	2022年度 R4年度	2023年度 R5年度	
I 地域での包括的な支援のために	1 他分野・他機関連携体制の整備	1	福祉総合相談支援体制の整備	福祉総務課 保健医療課	相談支援について、分野を横断した連携を強化し、包括的で総合的な相談支援が行えるような体制づくりを進めます。	福祉総合相談窓口の設置	—	実施方法の検討	実施方法の検討	設置	実施	実施 (見直し)	
				子育て支援課 障がい者支援課 高齢者支援課 地域包括支援課 生活保護課		福祉相談支援包括化推進員の設置	—	実施方法の検討	実施方法の検討	設置	実施	実施 (見直し)	
	2 地域医療・福祉の充実	2	生活支援体制整備事業	地域包括支援課	介護や支援を必要とする高齢者などの需要に応じ、多様な機関を有機的に結び、必要な情報の共有化を進め、総合的で継続的に保健・福祉・介護サービスを提供する地域包括ケアシステム体制の推進のため、中学校区等(全27地区)ごとに地位協議体を設置し、生活支援コーディネーターを配置します。	地域協議体(地区)	20	27	27	27	27	27	
						生活支援コーディネーター	14	14	14	14	14	14	
		3	在宅医療・介護連携推進事業	地域包括支援課	市が設置する「在宅医療・介護連携支援センター」において、医療・介護サービス関係者からの「在宅医療」に関する相談などに対応し、地域医療と介護の連携を推進します。	—							
		4	離島診療所の医師及び看護師確保	保健医療課	医療施設に恵まれない離島住民の健康保持、医療・衛生の向上のため、市内5か所の離島診療所で従事する医師と看護師を確保します。	離島診療所の医師数	神集島1人 高島 1人 加唐島1人 馬渡島1人 小川島1人	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持
	離島診療所の看護師数					神集島2人 高島 1人 加唐島1人 馬渡島2人 小川島1人	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	
	3 地域の見守り体制の充実	5	小地域福祉活動推進事業補助金	福祉総務課	小地域における福祉のリーダーとして市社会福祉協議会と地区(校区)社会福祉協議会が設置する「福祉員」の活動を支援します。	福祉員設置数	830	おおむね50世帯に1人	おおむね50世帯に1人	おおむね50世帯に1人	おおむね50世帯に1人	おおむね50世帯に1人	
		6	民生委員費	福祉総務課	地域における身近な相談窓口である「民生委員・児童委員」の活動を支援するとともに、地域の実情に応じた適切な定数を確保します。	民生委員定数	335	一斉改選	定数見直し検討	定数見直し協議	一斉改選	定数見直し検討	
		7	既存公共施設の地域の見守り拠点化の検討	福祉総務課 生涯学習文化財課	地域に存在する公民館などの既存公共施設を、地域の見守りの拠点とするための検討を進めます。	—							
		8	学校・家庭・地域社会の連携強化	学校教育課 学校支援課	学校、家庭、地域社会が一体となって子どもたちを育む地域とともにある学校づくり(コミュニティスクールづくり)を推進します。	—							

基本目標	施策の方向	No.	事業名	担当課	事業概要	数値目標等	2018年度 (現状)	2019年度 R1年度	2020年度 R2年度	2021年度 R3年度	2022年度 R4年度	2023年度 R5年度	
II 利用しやすい福祉サービスの提供のために	4 情報提供の充実	9	唐津市保健福祉ガイドブック(仮称)の発行	福祉総務課	市が提供している保健・福祉分野の各種サービス等を網羅した、市民向けのガイドブックを発行します。	ガイドブックの発行	—	掲載内容及び発行方法の検討	掲載内容及び発行方法の検討	発行	—	—	
	5 相談支援体制の充実	10	各相談支援窓口職員向け研修の実施	保健医療課 子育て支援課 障がい者支援課 高齢者支援課 地域包括支援課 生活保護課	各相談支援機関の窓口で主に相談支援業務に従事する職員の専門性を高めるため、外部研修などを積極的に受講します。	—							
				民生委員・児童委員及び福祉員の研修活動への支援	福祉総務課	市社会福祉協議会と連携し、民生委員・児童委員及び福祉員が行う研修活動への支援を行います。	—						
		12	福祉部門に配置する専門職の雇用	人事課	福祉部門で主に相談支援業務に従事する専門職職員(例:社会福祉士)の雇用を検討します。	新規採用職員専門職募集数	2	実情に応じて検討					
	6 権利擁護体制の整備	13	成年後見制度利用支援事業	障がい者支援課 地域包括支援課	認知症や障がいなどの理由で、判断能力が十分でない人の権利を守るため、成年後見制度の啓発並びに相談支援を推進します。 また、親族がいない高齢者等の成年後見申立てを市長が行うとともに、本人の資力等を考慮し、必要に応じて成年後見人等に対する報酬助成を行うことで、制度の利用を推進します。	申立て件数	障がい者	1	1	1	見直し	見直し後の数値	見直し後の数値
							高齢者等	4	4	4	見直し	見直し後の数値	見直し後の数値
						成年後見人報酬助成件数	障がい者	2	3	4	見直し	見直し後の数値	見直し後の数値
							高齢者等	4	4	4	見直し	見直し後の数値	見直し後の数値
	7 災害・緊急時の支援体制の充実	14	避難行動要支援者名簿の活用と啓発	福祉総務課 危機管理防災課	災害の発生またはその恐れがある場合に自ら避難することが困難な人の円滑かつ迅速な避難のため、特に支援を必要とする「災害時避難行動要支援者」を把握し、避難の支援を実施するために作成する名簿掲載情報のうち、随時更新ができない難病患者に関する情報について、佐賀県唐津保健福祉事務所と連携し、定期的に最新の情報に更新します。 また、市民に対し避難行動要支援者名簿制度の周知を図るとともに、災害時における地域の助け合いのための取り組みを推進するために、「避難行動要支援者名簿」を活用したいと考えている地域の支援組織(自主防災組織など)に対する情報提供のため、名簿掲載者から、平時からの情報提供同意を得るように啓発に努めます。	平時からの情報提供同意者数	3,934	4,000	4,250	4,500	4,750	5,000	
						自主防災組織設置数	68	137	150	160	170	180	

基本目標	施策の方向	No.	事業名	担当課	事業概要	数値目標等	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	
							(現状)	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
Ⅲ 福祉サービスの向上のために	8 福祉サービスの質と量の充実	16	福祉サービス苦情解決制度	福祉総務課	市が所有する福祉施設での利用者の苦情解決を図るため、各福祉施設に苦情解決責任者、担当者を置き、苦情解決に努めます。また、苦情解決を中立かつ公平に行うため、第3者委員による苦情解決処理委員会を設置します。			—					
	9 新たな福祉ニーズへの対応	17	個別計画策定(見直し)時における当事者の参画	保健医療課 子育て支援課 障がい者支援課 高齢者支援課 地域包括支援課	各課で作成する個別計画の策定、見直し時において、計画策定委員等への当事者の参画を通じて、新たな福祉ニーズの把握及び対応方法を検討します。			—					
	10 生活環境の整備	18	住宅改修費の助成	障がい者支援課 高齢者支援課	障がい者や高齢者住宅における円滑な生活動作などを支援するための小規模な住宅改修に必要な経費への助成を行います。	給付件数(障がい者)	5	5	5	見直し	見直し後の数値	見直し後の数値	
						給付件数(高齢者)	312	336	336	336	336	336	
	19	高齢者住宅改修支援事業	高齢者支援課	介護保険の給付対象となる住宅改修について、居宅介護支援などの提供を受けていない要介護(支援)者に対し、住宅改修費の給付申請に必要な書類等を作成する経費への助成を行うとともに、介護支援専門委員が住宅改修に関する相談を受け、助言・情報提供・連絡調整等を行うことで、適切な住宅改修を支援します。	助成件数	48	48	48	48	48	48	48	

基本目標	施策の方向	No.	事業名	担当課	事業概要	数値目標等	2018年度 (現状)	2019年度 R1年度	2020年度 R2年度	2021年度 R3年度	2022年度 R4年度	2023年度 R5年度				
IV 参加しやすくするために	11 地域活動の担い手の確保と育成	20	地域コミュニティ組織等の活動への支援	国際交流・地域づくり課	地域コミュニティ組織やNPO法人等の設立を支援するとともに、その団体が行う自主的かつ主体的な活動を支援します。		—									
		21	がんばる地域応援補助金事業 (地域の市民活動の育成を図るソフト事業)	国際交流・地域づくり課	地域の市民活動の育成のため、様々な地域課題の解決を図る取組みに必要な経費への助成を行い、その活動を支援します。	新規助成事業数	20	20	20	20	20	20				
	12 福祉ボランティアの推進	22	唐津市ボランティアセンターの運営支援	福祉総務課	唐津市社会福祉協議会に設置している唐津市ボランティアセンターの運営に必要な経費への助成を行い、その活動を支援することで、ボランティア活動への啓発に努めます。	ボランティア講座数	6	6	6	7	7	7				
						ボランティア講座数への参加者数	180	180	180	200	200	200				
						ボランティア連絡協議会会員数	4,200	4,200	4,200	4,230	4,230	4,230				
		23	市民活動支援センター「ステップ」の運営支援	高齢者支援課	唐津市社会福祉協議会に設置している市民活動支援センター「ステップ」の運営に必要な経費への助成を行い、その活動を支援します。	相談件数	100	100	100	110	110	110				
						ボランティア派遣件数	70	70	70	75	75	75				
		24	介護支援ボランティア制度によるボランティア活動の推進	地域包括支援課	介護支援ボランティア制度の周知に努め、高齢者自身の社会参加活動への参加を促します。	ボランティア登録者数	190	200	210	見直し	見直し後の数値	見直し後の数値				
	ボランティア活動指定施設数					110	120	130	見直し	見直し後の数値	見直し後の数値					
	13 地域福祉に対する意識の	25	地域福祉の啓発	福祉総務課	誰もが共に支え合う地域社会づくりを進めるため、その背景や必要性について、市公式ホームページや広報紙等により市民一人ひとりの意識啓発に取り組みます。	—										
						26	認知症サポーター養成講座の開催	地域包括支援課	認知症に対する理解を深め、認知症の人やその家族を見守り、支える認知症サポーターを増やし、安心して暮らせるまちづくりを目指します。特に、市内の小中学校や高等学校で講座を開催し、若年層に対する認知症への理解を向上させていきます。	講座受講者数	519	570	626	見直し	見直し後の数値	見直し後の数値
										講座実施回数	25	30	35	見直し	見直し後の数値	見直し後の数値
	27	総合的な学習の時間等を活用した福祉教育の推進	学校教育課	総合的な学習の時間等を活用し、障がい者や高齢者の疑似体験を行うなど、福祉に関する教育に取り組んでいきます。	実施校数	53	53	53	53	53	53					